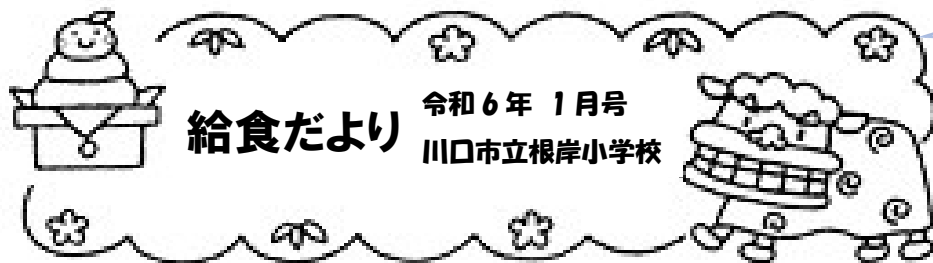


1月24日から30日は全国学校給食週間です



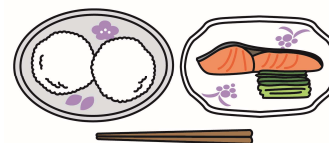
毎月19日は食育の日です

新しい年が始まり、校内には元気いっぱいの笑顔が戻ってまいりました。一年で1番寒い時期を迎え、校庭の木々も北風に吹かれて寒さを倍増させているようです。こんな時だからこそ、生活リズムが崩れないように、食事・栄養・休養のバランスに気を付けて、体調が崩れることのないようにご家庭からのサポートをお願いいたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

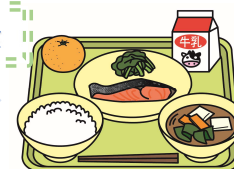
日本の学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町（現鶴岡市）で昼食を持参できない子供たちのために、おにぎりと塩ざけ・漬物を用意したのが始まりです。その後徐々に広まり、戦争のために一時中断しましたが、戦後の食糧難により児童の栄養状態が悪化したことから、再開を求める声が高まり、昭和21年12月24日に東京都内の小学校で、ラウ（アジア救済公認団体）からの給食物資の贈呈を受けて、再開されました。その日を「学校給食感謝の日」とし、冬休みと重ならない1月24日から30日までを「全国学校給食週間」としました。

明治22年

日本初の給食

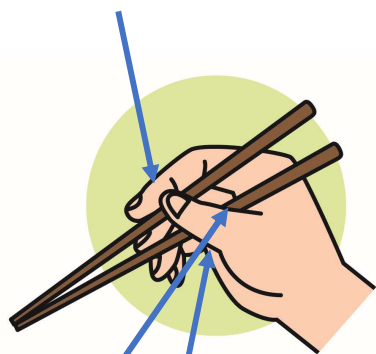


現在の学校給食



箸の正しい使い方

上の箸は鉛筆のように持ちます



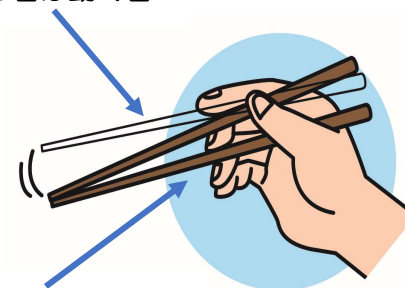
下の箸は固定させます

下の箸は親指の付け根に添えます



箸を使って食事をする国は日本以外にもたくさんありますが、箸だけを使って食事をするのは日本だけです。箸をきれいに使えと、自分が気持ちいいだけでなく、見ている人も気持ちがいいものです。箸を正しく使うことができるように、チェックしてみましょう。

上の箸は動く箸



下の箸は動かさない箸

こんな使い方をしていませんか？

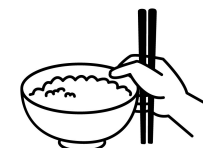
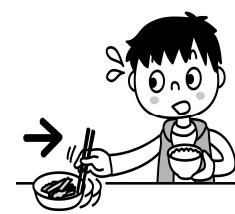
にぎり箸

まよい箸

さしばし

よせばし

もちばし



一緒に食事をする人が不快な気持ちにならないよう、普段から気をつけていきましょう！